

# ヴィオラ



# コレクション

## Viola Collection

Junichiro Murakami, viola / Mari Adachi, viola  
Meguna Naka, viola / Shu Yamamoto, viola

山本周  
(ヴィオラ)

中恵菜  
(ヴィオラ)

安達真理  
(ヴィオラ)

村上淳一郎  
(ヴィオラ)



2024

11/21 [木]

19:00開演  
(18:30開場)

J.S. バッハ (野平一郎編) : シャコンヌ ~4つのヴィオラのための~  
W.A. モーツァルト : 歌劇「魔笛」より ~ヴィオラ四重奏版~  
B. バルトーク : 44のヴァイオリン二重奏曲 ~ヴィオラ二重奏~  
F. ブリッジ : 2つのヴィオラのためのラメント H.101a  
林そよか編 : ヴィオラ四重奏による映画音楽  
他

### Hakuju Hall

全席指定 : 5,500円 (税込)

先行発売日 2024年7月20日(土)

一般発売日 2024年7月27日(土)

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700

11:00-17:00 (火~金 ※祝日・休館日を除く)

オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com/> イープラス <https://eplus.jp/>

主催 : Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

チケット  
購入



## ヴィオラ・コレクションに向けて

ヴィオラという楽器の魅力はなんだか不思議です。それは間(あいだ)の世界です。その世界は淡くぼやけていてどこか神秘的です。ヴァイオリンとチェロの世界に位置するヴィオラは、他のあらゆる間(あいだ)と似ています。昼と夜の間、陸と海の間、男と女の間、善と悪の間、生と死の間。

数多くの作曲家達が、その生涯の最後にヴィオラの作品を書きました。ほとんどが未完のものばかりです。

自分の死期を悟り、肉体は未だこの世にあってもその魂はすでにさまよいつつあるときに、ヴィオラの音色を選んだのは、もしかすると自然なことなのかもしれません。マーラーの遺作である交響曲第10番の冒頭は、長くヴィオラだけで奏でられます。その音楽は甘美でも濃密でもなく、ただただ浮遊します。どこに行ってもいいのかわからないマーラーの魂そのもののようです。

ヴィオラという楽器の魅力はこの神秘性だと思います。グレイゾーンにのみ存在する曖昧さは、実はすべてを受け入れて飲み込んでしまう懐の深さがあります。ヴィオラという楽器は個体差が大きくて、実に様々な音色を有していますが、この神秘性は全てのヴィオラに存在し、またどんな曲を弾いても常に感じられます。今日、世界が大きく変化し、あらゆる価値観が混在する時代にあるなか、ヴィオラの音を聞いて感じて、みんなで何か新しい感覚を得られる時間になれば幸いです。

村上淳一郎

村上淳一郎(ヴィオラ)

Junichiro Murakami, viola

桐朋学園にてヴィオラを店村真積氏、室内楽を山崎伸子、ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。2003年より文化庁新進芸術家海外派遣員としてイタリア、フィレンツェに留学。ケルビーニ音楽院にてヴィオラをアウグスト・ヴィスマーラ氏に師事。トリエステ国際コンクール第1位(イタリア、トリエステ)、当時のイタリア大統領チャンピ氏より金メダルを授与される他、イタリア全土、ヨーロッパ各地で約50回のコンサートを提供される。ヴィットリオ・グイ国際コンクール第1位(イタリア、フィレンツェ)。09年、イタリアからドイツに移りケルン放送交響楽団ソロヴィオリストに就任、ゲヴァントハウス管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、バンベルク交響楽団等で客演首席奏者として出演の他、ヨーロッパ各地の音楽祭で室内楽奏者や独奏者として出演。21年10月よりNHK交響楽団首席ヴィオラ奏者。

安達真理(ヴィオラ)

Mari Adachi, viola

桐朋学園大学卒業、ウィーン国立音楽大学室内楽科を経てローザンス高等音楽院ソリスト修士課程修了と国内外で研鑽を積み、2013年よりインスブルック交響楽団副首席奏者を2年間務めた。現在日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ客演首席奏者。ソリスト、室内楽奏者としても様々な領域で活躍している。録音作品は「Winterreise」「J.S. バッハ組曲&パルティータ」「MY DEAR」をリリース。

中恵菜(ヴィオラ)

Meguna Naka, viola

4歳よりヴァイオリンを始め、21歳でヴィオラに転向。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、ハンス・アイスラー音楽大学ベルリンマスター課程修了。「第5回次代へ伝えたい名曲今井信子ヴィオラ・リサイタル」にて、今井信子氏と共演。元新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。ヴァイオリンを久保良治、ヴィオラを佐々木亮、ヴァルター・キュスナーの各氏に師事。使用楽器は宗次コレクションより特別に貸与された Montagnana。

山本周(ヴィオラ)

Shu Yamamoto, viola

3歳よりヴァイオリンを、18歳よりヴィオラをはじめ。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学を経て同研究科修了。室内楽、オーケストラ奏者として国際音楽祭NIPPON、武生国際音楽祭、東京・春・音楽祭や宮崎国際音楽祭等の国内の主要な音楽祭に出演。また首席奏者として日本センチュリー交響楽団などに客演。これまでにヴァイオリンを森川ちひろ、徳永二男の各氏に、ヴィオラを佐々木亮氏に師事。



### 【ご購入時の留意点】

- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。また、公演中止の場合を除き、出演者・曲目・曲順の変更及びお客様のご都合によるチケットの払い戻しはいたしかねます。
- 通常のコンサートでは、最後列Q列はリクライニング席となります(チケット料金は変わりません)。
- 未就学児の入場はご遠慮ください。
- 車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡ください。
- ホールに駐車場はございません。

HAKUJU 株式会社 白寿生科学研究所は、音楽を通じて“ゆとりある精神”を実現する場を提供いたします

主催: Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 / Tel: 03-5478-8867  
 電車: 代々木公園駅(千代田線)出口1より徒歩5分  
 代々木八幡駅(小田急線)南口より徒歩5分  
 バス: 富ヶ谷バス停下車 徒歩1分(渋谷駅西口バスターミナルより10分)  
 ※ 渋63(中野行)、渋64(中野行)、渋66(阿佐ヶ谷行)、渋69(笹塚循環)



### 《LINEお友だち限定》

先行発売日よりオンラインでご購入いただけるほか、主催公演情報をいち早くお届けいたします。

友だち追加はこちらから! @hakujuhall 検索

